

忘れない。あの日から、そしてこれからも。

勿忘の鐘 開催のお願いとご案内

日時: 2023年3月11日(土) 午後2時46分

●ご寺院のみなさまへ

本年で東日本大震災より12年目。また13回忌を迎えます。

勿忘の鐘とは、震災の津波によって、本堂とともに流出し、後に土中から発見された東北教区気仙組本稱寺（岩手県陸前高田市）の梵鐘をきっかけに始まった、あの日、別れた人、奪われた故郷、あの日からのこと、あの日から出会った人たちを忘れないために、同じ時刻にそれぞれの場所で鐘をつくというものです。震災に思いを馳せ、合掌・念仏する場を開いてほしいという願いに賛同いただけるご寺院におかれましては、勿忘の鐘の衆会を企画・開催くださいますようお願いいたします。

—「勿忘の鐘」の開催例について—

- ① 「3月11日午後2時46分」にあわせ、鐘（梵鐘、喚鐘、鑿、鈴など）を撞きます。
1分間の黙とうとあわせて撞くなど、各会所の開催内容や時間の都合に応じて実施ください。
- ② 集まっていたいたご門徒をはじめとする有縁の方々と共に追弔法要をお勤めし、震災について語り合う場を開きます。
- ③ 「勿忘の鐘」衆会の次第例を以下にご紹介します。

(次第例①)

午後2時	勤行 15分
2時20分	法話 15分
2時46分	勿忘の鐘（黙禱）1分
2時50分	終了

(次第例②)

午後2時30分	開会・趣旨説明
2時46分	勿忘の鐘（参拝者が交代で撞く）15分
3時	勤行 15分
3時20分	法話 20分
3時45分	終了

開催されるご寺院は、東北教務所までぜひご連絡ください！

ご寺院名を東北教区ホームページ「勿忘の鐘」サイトにご紹介させていただきますので、東北教務所まで電話・FAX・Eメール、または「勿忘の鐘」サイトから、【（宗派）教区名】、【寺院教会名】、【住所】をお知らせください。

●お参りを考えておられるみなさまへ（次の方法をご案内させていただきます）

- ① 各地の勿忘の鐘実施寺院へお参りください 勿忘の鐘を開催されるご寺院を、下記勿忘の鐘Webサイトに随時掲載いたしますので、ご確認のうえお参りください。
- ② 「本稱寺勿忘の鐘」Web配信を視聴しての画面越しでお参りください 3月11日当日は、勿忘の鐘の由来となった気仙組本稱寺より、法要・勿忘の鐘の模様を配信予定です。インターネットを通じて画面越しにお参りしてみませんか。

東北教区では、2023年6月に東日本大震災13回忌追弔法要を予定しております。詳細は後日あらためて案内いたします。

<http://www.touhokukyouku.jp/311/>